

受講生の声

受講していた講座

本科講座算数

受講してよかったこと

娘は、小学校の吹奏楽部に四年生から六年生が終了する3/3 1まで所属していました。三年連続で全国大会に出場するほどの実績があり、練習も日曜日以外ほぼ毎日、夏休みの六割は練習があり、練習をさぼると大会に出場できないという受験する生徒には、大変厳しい部活動でした。

初めは、四谷大塚や早稲田アカデミーなどの大手塾生として勉強をしましたが、膨大な教材や宿題、毎週のテストに、長時間にわたる授業などに追い詰められ、また、塾の担任からは「早くクラブをやめて、受験に集中しなさい。志望校に入れればそこでクラブをまた始めればいい。」と諭されていました。

「どうしてもクラブはやめたくない。受験と両立する。」という娘の強い意志があったため、両立を一つの目標とし、村田先生のもとでお世話になることにいたしました。数学好きの姉からも、進学塾の講師の中で村田先生の教え方が一番わかりやすく、成績に結びついたと聞いておりましたので心強かったです。

初めは計算力もなく、基礎事項にだいぶ遅れをとっていました。文章題の読み間違いも多く、勝手な解釈で解いたり、復習も苦手でした。すぐに、先生はすべてを本人に指摘をしてくれ、6年に入ってから宿題指示書を毎授業ごとに書いていただき、それをもとに家庭学習を進められました。先生特製の毎日の計算・一行問題プリント、授業の復習プリント、基礎プリント、応用プリントなどで進められていく授業は、途中の解き方を大切に、ぶれない理解力の構築にはとてもよかったと思います。受験が終っても、「計算・一行問題」のプリントを先生にもらいに行ったほど日々の習慣になっていたようでした。少人数での授業や、授業後の質問に丁寧に対応していただき、親としては、プリントの整理と学習内容確認ぐらいしかしませんでした。生徒一人ひとりの状況に応じて、対応していただけるので算数嫌いなはずだった娘が、一番の得点源になり、入試ではよくここまで解けるようになったな。と感心するほどでした。

学習指導以外でよかったこと

「クラブをやめなさい。」と言われなかったことです。むしろ、吹奏楽部を優先してくれた勉強スケジュールを立ててくれたことです。電話での相談やお迎え時の雑談を通して、娘の様子もよくわかりました。また、先生は長年にわたり中学入試をみてこられたので、的確なアドバイスもいただけたと思います。

家庭では、吹奏楽での朝練習、夕練習と疲れ切っていることもあり、なかなか集中した勉強ができなかったので相談したところ、自宅外での緊張感のなかで勉強を進めようとのことで、自習室を開放していただき、よく利用させていただきました。特に、冬休みからはほぼ連日伺わせていただきました。

娘に「先生にご迷惑ではないの？」と聞くと、「明日は何時から？と逆に聞かれるから大丈夫よ。」と。本当にありがとうございました。算数指導のすべてをお任せしてしまいました。

また授業をどうしても休まなければならぬときは、補講を設定していただきました。

それに娘は、先生にあだ名をつけたり、先生のキャラクターを描いていたりしていましたが、怒らずに、親しくさせていただいたようです。クールで冷静な対応の先生ですが、子供にはあたたかい先生のお気持ち伝わっているようでした。

柔軟に対応していただけたことが私には、よかったと思えた点です。

第一志望こそ合格をいただけませんでした。4校受験中、3校で合格をいただけたことは娘にとって、とてもいい結果だったと思います。目標であった受験とクラブとの両立ができませんでした。・・・他の進学塾には通わず、算数は村田先生だけでしたが、焦点を絞った学習法に満足しております。